

この号の内容

1 学生がオンライン授業で用いる機器・通信環境調査の回答結果

【本ニュース発行主体】

HOSEI2020 オンライン授業支援特設チーム（教学統括副学長のもとに2020年度オンライン授業を支援する目的で設置）

【事務局】

総長室付教学企画室

本学学生がオンライン授業に用いる

機器・通信環境アンケート回答結果（速報）

4月27日～30日に本学学部生・大学院生を対象として、オンライン授業で用いる機器・通信環境のアンケートを実施し、6624人の回答を得ました。

本号では、速報としてその全体集計結果をお知らせします。今後、学部長会議、研究科長会議などを通じて、学部生・大学院生別、学部別データの提供もいたします。

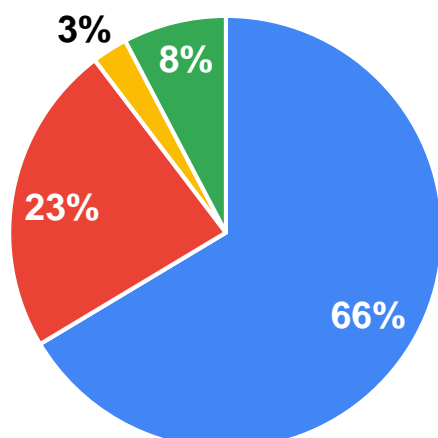
なお、5月1日に本学HPでお知らせしました通り、「通信環境の整わない学部生・大学院生への支援」ならびに「PCの無償貸与」の申請受付を、5月7日以降に開始予定です。明日以降、web掲示板にて学生に周知されます。

＜参考＞「コロナウイルス感染拡大に伴う家計急変、並びにオンライン授業受講環境に関する本学の学生支援について」

<https://www.hosei.ac.jp/info/article-20200424093442/>

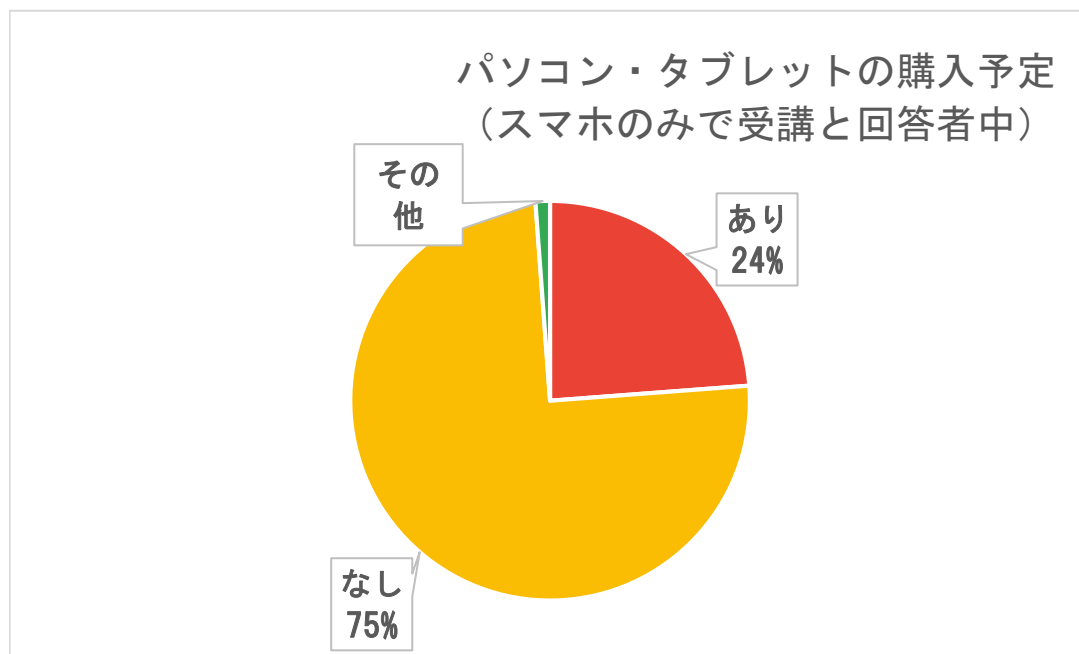
■ 「あなたが授業で用いる機器と通信（インターネット）環境をお知らせください」との設問への回答は以下の通りです。データ容量制限なくパソコン・タブレットを用いて受講する学生が約三分の二（66%）の一方で、スマートフォンだけで受講する学生が1割強（11%、その多くはデータ容量制限あり）います。またパソコン・タブレット利用者含めてデータ容量制限がある学生は、全体の3割強（31%）という結果です。

オンライン授業で用いる機器と通信環境



- パソコン・タブレットも用いて受講、データ容量制限なし
- パソコン・タブレットも用いて受講、データ容量制限あり
- スマートフォンのみで受講、データ容量制限なし
- スマートフォンのみで受講、データ容量制限あり

■ 次に「スマートフォンのみで受講」を選んだ学生に、近日中にパソコンかタブレットの購入予定があるか尋ねた回答は以下の通りです。購入予定ある人がスマホのみ利用者（1割強）のうち四分の一（24%）、残り四分之三（75%）すなわち全体の7.5%程度が、今後もパソコン・タブレットの購入予定はないとの回答です。



■ 最後に「データ容量制限あり」を選んだ学生（全体の3割強）に、今後の制限改善の見通しを尋ねた回答が以下です。近日中に容量無制限に切り替え予定のある人（7%）と、携帯電話会社の支援で50GBまで利用可能な人（44%）を合計して約5割（全体の約15%）、他方で、格安SIMの携帯電話会社（10~30GBの支援が多い）利用者など月50GBの通信容量を確保できていない人が約5割（全体の約15%）という結果です。

